

施工ガイド

ドア錠

1

丁番

2

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ建具

10

取手・

引手

11

スライド

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他の

家具金物

14

物干金具・

諸金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

施工

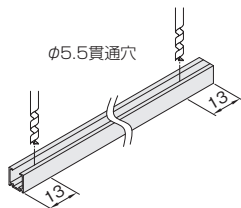
ガイド

会社案内

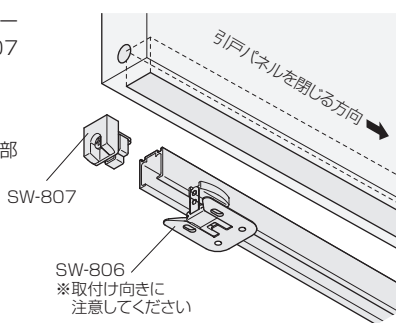
■金具の取付け

1. 下部レールの取付け

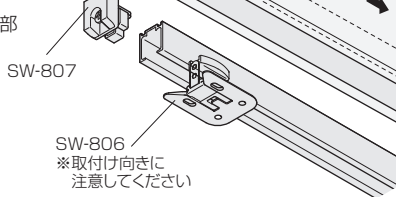
- ① レール芯の所定位置に
φ5.5の貫通穴をあけます。
(2ヶ所)



- ② SW-806を右図の方向でレールに挿入し、両端にSW-807を差込みます。

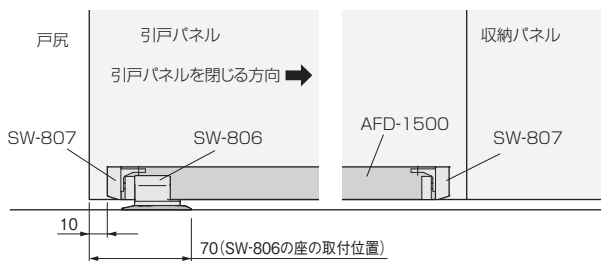


- ③ レールを引戸パネルの下部加工溝に取付けます。



2. 下部ガイドの取付け

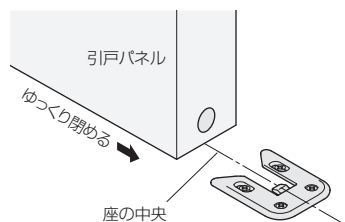
- ① 収納パネルと引戸パネルで間仕切った状態にし、下部レール内のSW-806を戸尻端部まで移動させます。
② 下図を参考に、引戸パネルの戸尻から70mmの位置に、SW-806の座を取付けられるように、取付け位置を確認します。



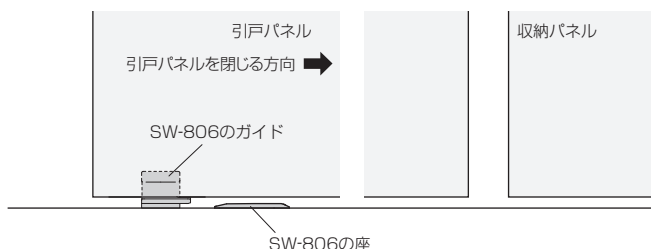
■引戸パネルの操作方法

●フロアを間仕切るとき

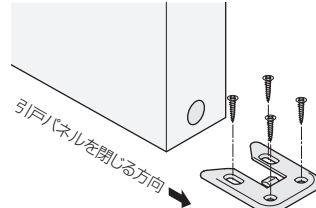
- ① 全てのパネルを収納部から引き出し、間仕切ります。
② 引戸パネルをSW-806の座の中心位置を通過するよう、ゆっくり閉じます。



- ③ 引戸パネルが閉まりきって収納パネルにあたると同時に、SW-806の座にガイドが嵌合されます。



- ③ 引戸パネルを開けた状態にして、SW-806の座をガイドから外し、添付ねじで床に取付けます。

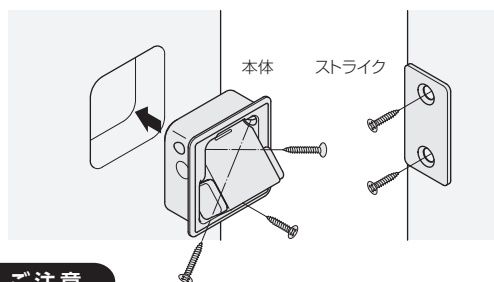


ご注意

取付ねじをインパクトドライバーなどで強く締めすぎると、座が変形してSW-806のガイドが嵌合できなくなります。

3. セーフティストッパーの取付け

- ① 本体をパネルの加工部に、ストライクを枠に取付けます。



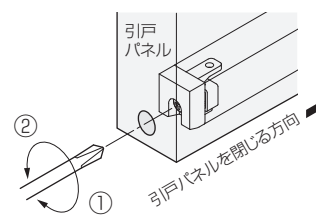
ご注意

ねじを取付ける際、先端が太いドライバーを使用すると、金具を傷つけるおそれがあります。先端が細いドライバーを使用し、事前に金具を傷つけないことを確認した上で、取付けてください。

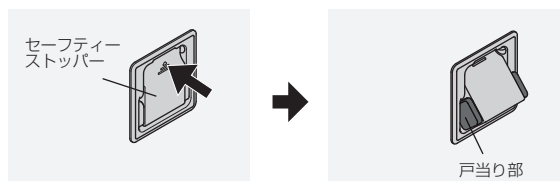
■SW-807の調整

- 下部ガイドが装着されない場合
引戸パネルの木口から①の方向にドライバーで調整をしてください。

- 引戸パネルを閉めた際に収納パネルとの間に隙間が生じる場合
②の方向に調整をしてください。



- ④ セーフティストッパーの上部を押込み、戸当たり部を突出させます。



●引戸パネルを収納するとき

- ① セーフティストッパーの下部を押込み、戸当たり部を収納します。
② 引戸パネルを開ききると、SW-806のガイドが座から外れて、引戸パネルを収納できます。

